

令和7年度 県立米沢養護学校 西置賜校 「学校評価」 集計結果

| | 番号 | 評価項目 | 「良い」「ほぼ良い」の割合 | | 今後に向けて |
|-------------|----|--|---------------|-------|--|
| | | | 保護者 | 教員 | |
| 学校経営の重点に関して | ① | 生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重した教育を推進していると思いますか。 | 100% | 100% | 適切な言動で生徒に接すると共に、生徒が安心して行動し、やりがいを感じられる学校生活を目指します。 |
| | ② | 個別の指導計画に基づく一人一人に応じた支援が充実していると思いますか。 | 100% | 100% | 学習状況を踏まえた「できる状況づくり」（目標設定と手立ての工夫）と評価に基づく授業改善に努めます。 |
| | ③ | 教職員が各々の得意分野を生かし、コミュニケーションと情報共有を図りながら連携、協働していると思いますか。 | | 100% | 学び合う姿勢を大切に、連絡・報告・相談・意思統一を適時行い、協力して業務を進めていきます。 |
| | ④ | 保護者、地域、関係機関等と連携を図り、信頼される学校づくりを推進していると思いますか。 | 100% | 100% | 相互の立場・役割を尊重しながら情報共有と連携に努め、学校の取組を発信して理解促進を図っていきます。 |
| | ⑤ | 地域資源を活用した教育活動や、交流及び共同学習の充実が図られていると思いますか。 | 100% | 85.7% | 同年代とのよりよい交流及び共同学習が進められるよう、地域資源を生かした活動を一層推進します。 |
| | ⑥ | 自立と社会参加に向けたキャリア教育と進路指導を推進していると思いますか。 | 100% | 100% | 中高併置の良さを生かした教育活動を一層充実させ、望ましいキャリア形成と自己理解の促進等の育成を図ります。 |
| | ⑦ | ICTの活用や情報教育、一人一人に応じた心と体の教育を推進していると思いますか。 | 81.8% | 92.9% | ICT活用は効果を検証しながら実践の積上げを図り、心と体の学習については個々に応じた指導を充実していきます。 |
| | ⑧ | 西置賜地域における特別支援教育のセンター的機能が発揮されていると思いますか。 | | 85.7% | 中学校・高等学校への巡回相談・研修会講師を担当し、今後も地域の学校のニーズに対応していきます。 |
| その他 | ⑨ | 学級担任を中心として、いじめのない学級経営がなされていると思いますか。 | 100% | 100% | 学級経営を基盤とし、学校生活全体を通して生徒同士の共感的人間関係の育成に努めます。 |
| | ⑩ | 発達段階や年齢に応じた支援を心掛けられていましたか。 | 100% | 100% | 年齢相応の関わりを基本としながら、自らの言動を意識できるよう、教師が手本となり支援していきます。 |
| | ⑪ | 生徒のサインや意思表示を大切に支援が行われていましたか。 | 100% | 100% | 日常の生徒との関わりの中から小さな変化を見逃さず、生徒の気持ちに寄り添った支援を行います。 |
| | ⑫ | 「えがお（個別の指導計画）」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現でしたか。 | 100% | 100% | 教師の手立てと生徒が身に付けた資質・能力が確実に伝わるよう、今後も的確な表現に努めます。 |
| | ⑬ | 学部経営、学校経営へ積極的に参画してきましたか。 | | 100% | 組織における自己の役割と責任を自覚し、常に当事者意識・課題意識をもって教育活動に取り組んでいきます。 |
| | ⑭ | 学年・学部・校務部・委員会などのチームで分担と体制を整え、一部の教職員に負担を掛けることなく業務を進めることができましたか。 | | 85.7% | 業務分担を適切に行いつつ、困ったときは相談でき、目的を共有して協力できる職場になるよう努めていきます。 |
| | ⑮ | 教材研究、授業準備などの時間は確保できましたか。 | | 85.7% | 業務の精選を行うと共に、教育課程の工夫をし、教材研究や授業準備等を行う時間の確保に努めていきます。 |